

## 令和2年度 第7回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和2年10月15日(木) 午後1時30分～午後3時30分

会 場 下野市役所2階 203会議室

出席委員 教 育 長 池澤 勤 職務代理者 永山 伸一  
委 員 熊田 裕子 委 員 石嶋 和夫  
委 員 佐間田 香

出席職員 教育次長 清水 光則  
教育総務課長 近藤 善昭  
学校教育課長 田澤 孝一  
生涯学習文化課長 篠崎 正代  
文化財課長 山口 耕一  
スポーツ振興課長 若林 毅  
教育総務課長補佐 神田 晃  
学校教育課主幹 佐々木 功一  
教育総務課主事 岡野 祐衣

公開・非公開の別 公開(一部非公開)

傍聴者 0 人

報道機関 0 人

議事録(概要)作成年月日 令和2年11月20日

### 議 題

議案第29号 下野市児童表彰条例施行規則の一部改正について

議案第30号 令和2年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について

### 協議事項

(1) 教育委員会臨時会(出前教育委員会)において討議する案件について

### 報告事項

(1) 令和2年第3回市議会定例会の報告について

(2) 令和2年度学校教育サポートセンター上半期事業報告について

(3) 下野市いじめ問題専門委員会の報告について

### その他

(1) 市生涯学習に関する意識調査 調査結果報告書について

(2) 公民館まつりの中止について

1. 開会
- (池澤教育長) 2. 教育長挨拶及び報告
- 9月24日から本日までの職務について報告させていただく。
- ・9月28日、古山小学校の学校訪問が行われた。先生方の生の声を聞くとともに子どもたちの学ぶ姿も見ることができた。
  - ・9月30日、定例校長会及び臨時校長会が行われ、臨時校長会では、対外試合への対応や出席停止の扱い等の議題について取り上げられた。
  - ・10月2日、国分寺中学校の学校訪問が行われた。国分寺中学校は、市内の中学校で最初に大規模改修を行っており、非常に綺麗な学校の様子を拝見させていただいた。体育館のトイレの不備については、現在工事に取り掛かっている。
  - ・10月7日、地教委連合会定例会が行われ、令和3年度教職員異動方針が承認された。同定例会には、永山委員にも出席いただいた。
  - ・10月12日から児童表彰が始まり、10月12日は吉田西小・国分寺東小、10月13日は石橋北小・細谷小、10月14日は石橋小・古山小で実施された。子どもたちからは、緊張の中にも喜びを感じることもできた。
  - ・10月13日から公民館利用活動基準が緩和された。合唱やカラオケ・口を使う楽器演奏・ダンス・エアロビクス等について、十分に注意をし、新しい生活様式に則ることを条件に実施が許可された。
- 以上の報告内容について、質疑等はあるか。
- (永山委員) 新型コロナウイルスの感染が拡大しており、今後下野市でも感染者が出てくると考えられる。感染防止の注意喚起はさることながら、感染した人を非難するような風潮が見られるので、感染した人を責めるような態度は恥ずかしいことだということを、子どもたちにも理解できるようにご指導いただきたい。
- (池澤教育長) 10月23日に行われる校長会において、再度確認し、指導を徹底していきたい。
3. 議事録署名人の選任 永山委員及び熊田委員を指名
4. 前回議事録の承認
- (池澤教育長) 前回議事録について、事務局より説明をお願いする。
- (神田教育総務課長補佐) 第6回教育委員会定例会の議事録について、修正箇所の説明を行う。
- (池澤教育長) 議事録はこのとおり承認とする。
5. 議題
- (池澤教育長) 議案第29号 下野市児童表彰条例施行規則の一部改正について、説明を求める。
- (近藤教育総務課長) 先月開催された市議会定例会において、下野市児童表彰条例の一部改正が承認された。それに基づき、下野市児童表彰条例施行規則の一部改正を提案するものである。以降、新旧対照表に基づき、下野市児童表彰条例及び下野市児童表彰条例施行規則の改正箇所について説明を行う。

(池澤教育長) 質疑等はあるか。(特になし)  
では、議案第29号を決定してよろしいか。(全委員承認)  
議案第29号は原案どおり決定する。  
続いて議案第30号については、個人情報が含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。  
(全委員異議なし)  
それでは、議案第30号については非公開で行うことと決定する。  
では、議案第30号 令和2年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について、説明を求める。

以下、非公開

(池澤教育長) 議案第30号を決定してよろしいか。(全委員承認)  
議案第30号は原案どおり決定する。

#### 6. 協議事項

(池澤教育長) (1) 教育委員会臨時会(出前教育委員会)において討議する案件について、説明を求める。

(近藤教育総務課長) 「令和2年度教育委員の学校訪問実施計画」に基づき、日程等の説明を行う。また併せて、過去3年間の討議テーマについて説明を行い、今年度の討議テーマを決定していただきたい旨、説明を行う。

(池澤教育長) では、薬師寺小学校の出前教育委員会における討議テーマについて意見を伺う。

(熊田委員) やはり今年は、コロナが一番のトピックだと思う。コロナ禍の教育の在り方や対応等について話し合うのはいかがか。

(佐間田委員) 私も同様の意見である。

(石嶋委員) コロナとインフルエンザの予防を併せるのはいかがか。

(熊田委員) タイトルは一般的な感染症でもよいと思うが、ICT導入によるリモート授業や、衛生教育、人権について等、様々な方向で話し合えると思う。

(石嶋委員) インフルエンザも多いときは3,000人ぐらい亡くなる。これからインフルエンザのシーズンなので、そういったことも含めて話し合えればと思った。

(永山委員) 熊田委員がおっしゃったとおり、新型コロナウイルスを話題にしても様々な切り口があるので、衛生教育面、人権の問題、学校の対応等、切り口をいくつかご用意いただいて、討議するとよろしいかと思う。

(池澤教育長) 今回の出前教育委員会のテーマをまとめさせていただくと、コロナ禍における教育ということで、(1)感染症対策、(2)ICT活用の教育、(3)人権問題、(4)学校の抱える現状と課題等について討議するということがよろしいか。

(全委員承認)

#### 7. 報告事項

(池澤教育長) (1) 令和2年第3回市議会定例会の報告について、説明を求める。

(清水教育次長) 資料に基づき、教育委員会関係の議案及び質問・答弁について説明を行

う。

(池澤教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

(池澤教育長) 続いて(2)令和2年度学校教育サポートセンター上半期事業報告について、説明を求める。

(田澤学校教育課長) 「令和2年度上期 相談ケース数および相談総数」の資料に基づき、相談ケース数及び相談総数の昨年度との比較等について説明を行う。

(石嶋委員) 「主訴別相談ケース数」の項目に、「※今年度になって、相談主訴の分類の見直しを行った。その結果、今年度は次のように入力することとした。」とあり、「『集団不適応』=本人の問題、先生との関係、いじめを除く友人関係」ということで、このことに関する相談件数は0件でよろしいか。

(田澤学校教育課長) そのとおりである。

(石嶋委員) 「『学業不振』→『進路・就学相談』に入れる。」とあるが、その理由は何か。

(田澤学校教育課長) 相談の内容として、学業不振というより進路相談であるケースが多いので、分類を明確にするために見直しを行ったと聞いている。

(石嶋委員) この資料は学校にも配られると思うが、この分類になると相談の本質が分からなくなってしまうのではないか。「学業不振」を「進路・就学相談」に入れてしまうと、本当に「学業不振」で悩んでいる子が見て取れなくなってしまう。また同様に、「身体障害」「心因性」が「その他」に入ってしまうと、「身体障害」「心因性」で悩んでいる子がいる可能性すら意識されなくなってしまうのではないかという心配がある。

(池澤教育長) 石嶋委員からいただいたご意見は、サポートセンターに伝えていただきたい。また、分類の見直しを行ったにもかかわらず、「主訴別相談ケース数」のグラフには、「身体障害」「心因性」「学業不振」の項目が残っているので、そのことも含めて伝えていただきたい。

他に質疑等はあるか。

(佐間田委員) サポートセンターへの相談は、本人が相談している場合と保護者が相談している場合があると思うが、それぞれどのぐらいの割合なのか。

(田澤学校教育課長) 保護者が電話をかけてくることが多いが、子どもも一緒に相談に来た場合には、別の相談員が対応をしている。本人と保護者の割合の統計が手元にないので、確認させていただく。

(池澤教育長) 先生が相談にくる場合もあるので、併せて割合の確認をお願いする。  
他に質疑等はあるか。

(熊田委員) 進学する関係で6年生の相談が多いのだと思うが、現在の6年生は、5年生の時にも相談件数が多かった。現在の6年生は悩みを抱えている子どもが多い傾向にあるということよろしいか。

(田澤学校教育課長) こちらもそのように受け止めている。

(池澤教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて報告事項(3)については、個人情報が含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。

(全委員異議なし)

それでは、報告事項(3)については非公開で行うことと決定する。

では、(3)下野市いじめ問題専門委員会の報告について、説明を求める。

以下、非公開

## 8. その他

(池澤教育長) (1)市生涯学習に関する意識調査 調査結果報告書について、説明を求める。

(篠崎生涯学習文化課長) 6月の教育委員会で説明をさせていただいた、生涯学習に関するアンケート調査の結果がまとまったため、報告させていただく。以降「下野市生涯学習に関する意識調査 調査結果報告書」に基づき回収率等について説明を行う。

(池澤教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(2)公民館まつりの中止について、説明を求める。

(篠崎生涯学習文化課長) 各団体に参加の有無を調査したところ、ほとんどの団体が不参加という意向であったため、今年度の公民館まつりは中止とする旨報告を行う。

また、「教育委員会の対応状況」の資料に基づき、公民館利用の活動基準について説明を行う。

(池澤教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

その他、連絡事項等はあるか。

(永山委員) 教育委員会の議事録は市のホームページで見ることができるが、学校に伺った際に、先生方が、教育委員会が何をしているのかを知らないことが多い。先生方には知っていただきたいので、けやきネットからも直接議事録が見られるような工夫をしていただきたい。

(田澤学校教育課長) リンクを貼ることが可能なので、対応させていただく。

(池澤教育長) 他に連絡事項等はあるか。

(若林スポーツ振興課長) 今年度は様々なスポーツ大会が中止となってしまったが、来年度はどのような形でできるかを検討し、実施していきたいと考えている。

国体については、かごしま国体が令和5年度に延期となった。とちぎ国体は、来年がリハーサル大会、令和4年が本大会ということで決定した。

(熊田委員) ご紹介いただいた、オクトーバーラン&ウォークに参加している。結果について教育委員会で報告する予定はあるか。

(若林スポーツ振興課長) 11月に事務局から順位等のデータをいただいて、対象者には抽選でプレゼントをさせていただく予定である。

(熊田委員) 県内で7市町ほど参加しているが、団体で参加していることが励みになって、楽しませていただいている。とても良い取組である。

(池澤教育長) 他に連絡事項等はあるか。

(山口文化財課長) 以前、6月の会議でお話しさせていただいた民間開発に伴う発掘調査が9月末で終了した。コロナウイルス感染防止対策の影響もあり、現地説明会は実施できなかった。場所は石橋工業団地内で、国道4号を見下ろすような台地の縁辺の開発であった。調査の結果、鎌倉時代前半頃のカワラケと呼ばれる素焼きの小ぶりの皿や常滑焼の壺・甕類などの破片が多数出土した。これらの遺物と確認された遺構から13世紀前半～中頃の方形居館跡と判断された。今後、発掘調査報告書作成のための整理作業を進める予

定である。

また、風土記の丘資料館の改修と増築については、現在のところ順調に進んでいる。

常設展示については、市内外の小学6年生の歴史学習を想定して展示メニューを組み立て、難しくならないよう配慮している。

(池澤教育長)

他に連絡事項等はあるか。(特になし)

次回の教育委員会は出前教育委員会として、第1回教育委員会臨時会を11月19日(木)午後1時から、薬師寺小学校にて開催する予定である。

定例教育委員会は、11月20日(金)午後1時30分からの予定とする。

本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後3時30分閉会。